

<今後の進め方について>

顔の見えない人との関係づくり

- 顔の見えない人同士の関係構築について検討すべき(区中央部)
- 顔の見えない人との関係作りが大切(区東北部)

役割分担

- 病病連携の関係は出来ているだろうが、今後は役割分担について話し合っていく必要がある(北多摩北部)
- 病院の役割分担をどう進めて行くのか、地域のニーズに合わせてどう意思表示していくのか。(北多摩南部)
- 病床機能のみでなく、専門医療としての役割分担・連携についても検討を進めて行くとういだろう(北多摩北部)

議論の進め方

- 構想区域にこだわらず、医療機能ごとに広さを変えて実施する会があってもよいのではないかと(区中央部)
- 区市町村単位で話し合いを進めた方が有意義な話がある一方、公立・公的病院の役割についてはもっと広域的な議論が必要。二面性を保ちながら議論を進める必要がある。(区東部)
- 病院自らの努力で取り組めること、構想区域を越えて広域的な議論が必要なこと、確保基金を利用して解決することなど、分けて議論を進めて行く必要がある
- 住民教育には行政の力が必要であり、行政の関わり方も含めたグループワークを実施してはどうか(区西部)

<その他>

- 自己完結率の高い構想区域ということもあり、構想区域を越えた連携という言葉はあまり出ない会であった(区南部)
- 構想区域全体というよりは、市がそれぞれ連携を図っており、市を越えた連携の必要性があまり出ていない(南多摩)
- 同じ構想区域内でも、京王線沿線・中央線沿線で分けて検討を進めるとよいのではないかと(北多摩南部)